

紀元杉

紀元杉は、標高 1230 メートルの場所に生えた、樹高 19.5 メートルの島で一番高い屋久杉の 1 つです。屋久杉(*Cryptomeria japonica*)は、屋久島ならではの杉の木で、1000 年以上生きます。紀元杉は周囲 8.1 メートル、推定樹齢約 3000 年で、屋久島最古の木の 1 つです。この木が老齢であることは、紀元（英語では epoch）という名前で強調されています。紀元杉には、少なくとも 21 種類の着生植物が存在します。着生植物とは、植物の表面で育つ有機体で、その地域の生態系に多様性や生物量(バイオマス)を加えています。紀元杉に生息する多くの着生植物のうち、春はツツジの花、秋はナナカマドが特にきれいです。

紀元杉は、ヤクスギランドから車で 15 分の安房林道沿い、淀川登山口へ向かう途中にあります。紀元杉を囲むデッキでは、この木を 360 度から見るができます。紀元杉はトレッキングコースに入らなくても車で行くことができる、最古かつ最大の屋久杉です。